

研修(研究)報告書

令和3年 3月31日

玉名市議会
議長 内田 靖信 様

氏名 吉田真樹子



下記のとおり、参加(開催)しましたので報告します。

参加議員	吉田真樹子		
日時	令和2年 ⁷ 12月6日(月) 13時30分 ~ 16時30分		
場所	森都市プラザ	参加者数	20名程
研修(研究)事項	議員の資質向上と政務活動費活用策		
概要及び所見	別紙のとおり		

新人からベテランまで！ 自治体議会特別セミナー in 熊本

本セミナーは、地域を活性化させるために、二元代表制の下、日々尽力されている自治体議会議員と議会事務局職員のための「学びの場」です。

議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「政務活動費の活用策」について、基本的な事項から政策立案への活用策まで扱います。どうぞ熊本地域の自治体議会関係者の御参加をお待ちしております。

2020（令和2）年7月6日（月）

13：30～16：30（3時間）

《議員の資質向上と政務活動費活用策》

記

◎日時：2020（令和2）年7月6日（月） 13：30～16：30（3時間）（13時から受付）

◎会場：くまもと森都心プラザ 6階 会議室D（JR 熊本駅から徒歩約3分）
熊本市西区春日1丁目14-1 電話 096-355-7400（先着30名）

◎受講料：5,000円（議員）、2,000円（職員）（当日払い）

◎講師： 三重県地方自治研究センター上席研究員 高沖 秀 宣 氏
（議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長）
（1953年三重県生まれ、京都大学法学部卒。2002年4月から三重県議会事務局で、政策法務監・政務調査課長・企画法務課長・総務課長・次長を歴任。
主な著書に『自治体議会改革講義』（東京法令出版、2018年）等がある。）

（プログラム）

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1 議員の資質向上の在り方 | 2 「二元代表制」における議会活動 |
| 3 政務活動費の適正な使用 | 4 政務活動費を活用した政策立案の仕方 |

◎申込方法：下記の mail 又は電話にて、所属議会名、氏名、連絡先をお知らせください。
（参加者・講師はマスク着用、3密には可能な限り対応して少人数にて実施予定。）

◎申込み・問合せ先：自治体議会研究所（代表：高沖秀宣）

mail: soukon830@yahoo.co.jp、電話：090-4116-4501（9時～19時）

『議員と資質の向上と政務活動費活用策』セミナー
三重県地方自治研究センター上席研究員 高沖秀宜 氏
(議会事務局研究会共同代表、元三重県議会事務局次長)

第一講

議員の役割・機能について

* 議会とは、

- ①議事機関 (熟議して審議する機関)
- ②議決機関 議会の決定権能は議員が持っている
- ③その他の執行機関の事務執行に対し、これを監視する機能
(ちゃんとやっているか? まだやっていないことを提案する)
- ④議事機関として審議、議決議案提出を通じ政策形成機能を発揮する

* 議員の役割・資質

- ①議員に求められる資質とは
大事なことは、「専門性」審議されるだけの知識が必要。
政策提言や政策立案を出来るように。

* 二元代表制

二元代表制とは…地方公共団体の長と議会の二元主義
(与党(政権党)・野党関係は生じない)

通年議会をやるべき!

通年議会をやることでどうゆう結果に→専決処分を防げる

目指すは→政策提言

(これまでの「監視型」議会から→「政策提言型」議会へ

* 議会改革

議会改革とは→議会の役割を十分に発揮するためにその機能を強化すること
(審議能力を高めていく)

議会改革検討委員会を常設する必要がある→玉名市議会にはある

第二講

* 政務活動費とは何か

議員の調査研究その他の活動に資するための必要経費。

調査研究に使う。

収支報告は、→会計報告と活動の成果報告である

政務活動費→政策立案に使う

(調査研究をやり調査研究した結果、政策に練り上げ条例の提案まで持ち込むことが出来るかがポイント)

* 政務活動費を巡る問題点

活動費の廃止？議員報酬の増額

(前は報酬の中から活動費を出していた)

ホームページで公開されている議会の収支報告

(玉名市議会は公開)

所見

基本の学びに身が引き締まった。

何となくわかっていたことが正確に理解出来た。

市民の付託を受けて議員となっているのに元を忘れてしまうのが人間、高沖講師のセミナーは2年に一度は受講すべき内容と感じた。

今年10月に改選となり議員の顔ぶれが変わるでしょう。

11月の早い時期にセミナーの依頼をすることに声をあげたいと思う。

様式1

研修(研究)報告書

令和3年 3月31日

玉名市議会

議長 内田 靖信 様

氏名 吉田真樹子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	吉田真樹子		
日時	令和2年 12月18日(月) 午前 10時30分 ~ 午後 13時30分		
場所	官内出目公民館(荒尾市)	参加者数	10名
研修(研究)事項	和文化和料理に親しむ		
概要及び所見	別紙のとおり		

荒尾支部開催の和文化和料理に親しむ会に参加しました。

『日本の良きものやことを世界に発信！
以前は当たり前のように食卓に並んでいた「まごはやさしいこ」
食の欧米化とともに健康への課題を指摘される中、遺伝子栄養アドバイザーの資格を取得し、日本人にあった食・自分に合った食事の大切さを痛感致しました。命・健康・職について改めて考える機会となればと思います。』と、
荒尾支部代表。

ま…豆（大豆製品）
ご…ごま（ナッツ類）
わ…わかめ（海藻類）
や…野菜
さ…魚
し…しいたけ
い…いも（いも類）

所見

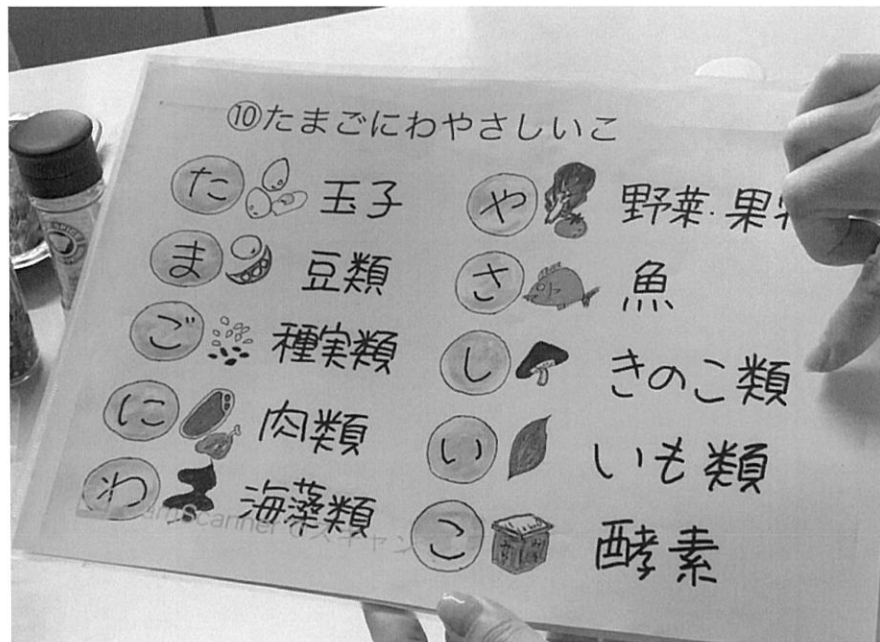
バランスのいい食事をするために取りたい食材から一文字ずつとったよく聞く言葉。

知ってはいるが少々考えないとすぐには思い出せなかった。

このような健康にいいと言われる食の基本を改めて日本の民族衣装の「着物」を着て学ぶことが出来るのはとても素晴らしいことと考えます。

一般社団法人グローバル和活和育の理事 井上都養子先生は、
遺伝子栄養学を伝えることで社会貢献をさせていただきますと話されながら手際よく「まごわやさしいこ」で和食の健康料理をスタッフさん方と作られました。

わが国の文化を感じつつ、健康増進にも繋がるこの会を玉名でも開催したいと計画中。



様式1

研修(研究)報告書

令和3年 3月31日

玉名市議会
議長 内田 靖信 様

氏名 吉田真樹子



下記のとおり、参加（開催）しましたので報告します。

参加議員	多田隈啓二、北本将幸、吉田憲司、吉田真樹子		
日時	令和3年 3月6日（土） 午後 13時00分 ～ 午後 15時30分		
場所	玉名市民会館 会議棟 第2会議室	参加者数	41名
研修(研究)事項	不登校体験講演・懇談会		
概要及び所見	別紙 のとおり		

親に笑顔を子どもに夢を

不登校体験講演&懇談会開催

日時 令和3年3月6日(土)

13時開場

13時30分開演

会場 玉名市民会館 第2会議室

入場料 無料

講師 カウンセリングルーム タンカカム 代表 山口 法子

主催 玉名市議会 会派 創政未来

本日のご参加、ありがとうございます。「アンケート」のご協力をお願い致します。

1	ご自身の年齢	20代	30代	40代	50代	60歳以上
2	お子様	幼児	小	中	高	大学(社会人)
3	お子様は、「発達障害」の診断を受けていますか？				はい	いいえ
4	現在、不登校ですか？	はい	いいえ	その他(フリースクール等)		



(いいえ)以外の方…… 不登校等で、困っていることはありますか？ (複数回答可)	仕事面 経済(収入)面 その他()
--	--------------------------

5	お子様について、ご相談等をされましたか？	はい	いいえ
---	----------------------	----	-----



「はい」の方は、どこ(どなた)へ、相談されましたか？

()

6	親支援セミナー、親育て茶話会への参加は？	はじめて	()回目
7	今回のセミナーを知ったきっかけは？	主催者からの声掛け チラシを見た SNS 知り合いからの声掛け	
8	また、開催されれば参加したいですか？	はい	いいえ
9	「ご意見、ご感想等、ご自由にご記入ください。」		

今日は、お忙しい中、本当にありがとうございました。

『不登校体験講演・懇談会』 講師 山口法子

アンケート結果

1.ご自身の年齢

20代 1人 30代 4人 40代 13人 50代 12人
60歳以上 6人

2.お子様

幼児 5人 小学 11人 中学 6人 高校 7人
大学(社会人) 18人

3.お子様は、「発達障害」の診断を受けていますか？

はい 5人 (37人中)

4.現在、不登校ですか？

はい 6人(1人は以前) (37人中) その他(フリースクールなど)

「いいえ」以外の方…不登校等で困っていることはありますか？(複数回答可)

仕事面 2人 経済(収入)面 1人

その他 1人

1人(精神面)

1人(家での過ごし方)

1人(将来)

5.お子様について相談等をされましたか？

はい 11人 (37人中)

↓↓

「はい」の方は何処へ相談されましたか？

学校、受診している病院

先生、スクールカウンセリング、町の福祉課、心療内科

荒尾市すこやか未来課、米の山病院

児童相談所

6.親支援セミナー、親育て茶話会への参加は？

はじめて 28人 2回目、3回目、数回目

7.今回のセミナーを知ったきっかけは？

主催者からの声掛け 19人

チラシを見た 2人

SNS 3人

学校からの紹介 1人

知り合いからの声掛け 10人

8.また開催されたら参加したいですか？

はい 31人 いいえ

9.ご意見・ご感想

*下の小学生が不登校気味です。上の中学生に知的障害があり上の子ばかり見ていたので下の子は、実家の母にまかせっきりの時期がありそれがいけなかったなど今でも後悔しています。これから子育て、親育て 頑張りたいと思います。親育て…とても納得しました。心にストンとききました。自分を見つめ直したいと思います。

*すごく感動しすごく勉強になりました。有難うございました。

*同じ様な経験をしたことがあり、思わず涙が出ました。発達障害の息子と共にこれから親子で一緒に成長していけたらと思います。貴重なお話を有難うございました。

*自分自身が振り返れば、仕事が大変、毎日疲れたと言っていた。そんな親の姿を見れば子どもが働きたくなる訳がないと気付かされました。

*恩を返していく気持ちでされていることに凄いなと思います。子どもへの接し方を変えていきたいと思いました。

*「親に笑顔子どもに夢を」このタイトルの意味がよく分かりました。未来の子どもたちの為に永遠になくしてはいけない言葉だと感じました。出来ることを自分なりにやっていきます。

*自分本位な所が多々あるな〜と気づき反省。
子どもの意志を尊重していかなければと思いました。

*保育士をしています。すごく勉強になりました。保育の仕方も変わってきています。ツンカの止め方も「ごめんね」「いいよ」ではなく（お互いの気持ちの収め方）を考えながらやるようになってきました。親育て・・・本当、そうです。難しいなと思い日々を過ごしております。

*我が子に手をかけた話に涙しました。それ程追いつめられる方が増えているのだなと感じました。

*体験に基づいたお話しわかりやすい内容は、多くの方の感動をよんだと思います。

*子どもが将来に希望を持たない日本の将来が心配です。また、親さんのサポートも不可欠だと思いました。

*リアルな体験をお聞きできてとても胸に入りました。親同士の交流の大切さを感じました。

*人に伝えにくい個人的なことなのに明るく前向きに話されることが羨しいと思う。反省を込めた恩返しの意味で多くの体験談を話されることを応援したい。愛情形成が不足する話の中で、親が忙しすぎる、悩みを相談することを知らない、自分の子しか考えないと話されたが孤立はやはり核家族化しているからと考えます。親世代との同居は色々あるがその中で子育てする自分が育てられ人間形成が出来ると考えます。若いママ達は、自分の欲求だけでなく我慢することで得られるものがあると伝えたい。

*母だけでなく家族を基本に様々な人たちに援助されて自律そして自立への準備をしていくと思います。「母」だけではないので表現が気になりました。心の安全基地が大切ですね。

*4人の子育てを経験したので協力したいです。私も今、末の娘に悩んでいます。母親が笑顔でいないといけません。勉強になり感謝しています。

*食育の集い、わが子も好きで自宅の小さい庭で畑を作って子どもと一緒に季節の野菜を育てています。是非機会があれば参加したいです。

*子どもの心の声を聞くこと聞くだけでいいのだなと感じました。
勉強の大変さ先生のこと、友達のこと・・・たまに聞いています。これからも励まして聞いてあげたいと思います。

*自分の子育ても後悔することばかりです。これからも母親として本日聞いたことを心に止め頑張っていきたいと思います。

*改めて聞くことが出来、涙が出ました。自分の経験を思い出しました。
沢山の方が共感され、心が穏やかになったと思います。
凄い活動をされているなと感動しました。
子育ては死ぬまで続くと思います。自分も成長していきながら過ごしていきたいと思います。

*実体験の講演は目標が出来てわかりやすかったと思います。今後の活動が子どもたちを益々イキイキとさせられると感じました。
今後の活躍の中で是非、山口さんと繋がり輪が広がればと思います。

*子育て中の母親に是非聞いてほしいお話でした。親の居場所づくりが必要ですね。

*姉が不登校の経験があるため共感できる所が多くありました。
現在、大学で副専攻して教育を学んでいます。非常に勉強になりました。
今日、帰られたら息子さんと3人の子どもさんも沢山褒めてほしいです。

*明るい人柄が伝わる講演でした。たくましく、したたかに着実に生きていきたいと思いました。

*今日はとても大切なことを学ばせて頂いた気がしました。
有難うございました。

山口講師がコロナ禍の前まで毎月一回開催されていましたが「不登校の親支援の茶話会」に参加したのが始まりでした。

山口講師は、講演の場を準備してほしいとお願いをされました。

菊池市P連合会で講演をされると言われたので聴きに行きました。

なんとも赤裸々に実体験を話され素晴らしい内容を確認できました。

玉名で行われております全登録者数70人の「子育て学習会」に参加をされている荒尾、玉名の子育て中の親さんに是非、講演を聴いてもらい学んで頂きたいと思いました。

考えが変わると生き方が変わると考えます。

玉名の「学習会」の主催者

本島隆浩先生に聴いてもらう為に先生の都合に合わせて日を設定しました。

なぜならば、荒玉の子育て親さん方に必要な講演を本島先生には確認頂きたいと思いましたので。

所見

アンケートの感想を見て頂くと内容の素晴らしさを感じて頂けると思います。

コロナ禍のため会場の収容人数は半分の45席。

他市町村の議員の方々にお声掛けをしまして、

長洲町、荒尾市、菊池市、南関町、西原村からと、7人お越しいただきました。

それぞれの市町村でも講演を開催してほしいとの思いを込めてお声掛けをいたしました。

涙を流される参加者も多数。

感想シェア会でも沢山の質問がありました。

*ご主人の家事の協力はありますか？

*他の兄弟の様子は？ など。

お誘い動員する中で感じたことは、

やはり働く女性が多く、参加したいけれど仕事が休めない、交代がないと言われる方が数人。聴く必要のある親さんが断られる。

一人では参加しないなど親に課題を感じました。

「親育て」で未来は変わると感じております。

益々この活動には、しっかりと努めていきたいと思いました。

今回のアンケート結果は関係課に提供します。

今後の参考にとともなると思います。

参加された方々は、何が大事なのかを感じられたはずです。